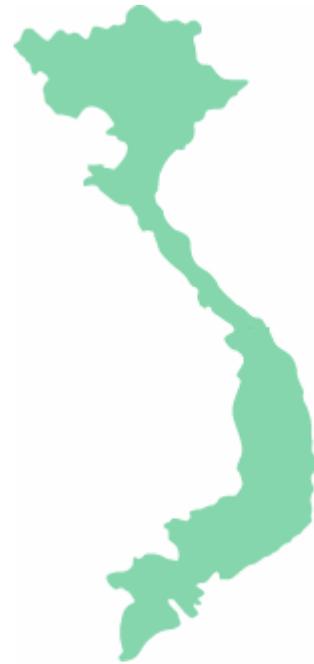


ベトナムの現状と可能性



2012年6月1日

Blue Chip Consulting Co.,Ltd.

株式会社ブルーチップ・コンサルティング



PART. 1
ベトナムの医療事情と感染症

ベトナムの医療事情

■ ベトナムの医療水準

近年、先進諸国の援助を受け急速に改善されつつありますが、近隣アジア諸国と比べても未だ低い状況。近代的な医療設備を有する病院はハノイ、ホーチミンなど大都市のみ。患者数に対する医療スタッフは慢性的に不足。

■ 外資系民間医療施設

ハノイ、ホーチミンの外資系民間医療機関には、日本人を含めた外国人医師や、海外で医療業務に従事した経験のあるベトナム人医療スタッフが軽傷や内科的疾患に対応。救命処置や重症疾患は、近隣のタイやシンガポールへ搬送の上対応。

経済成長に伴い交通事故も著しく増加。

タンソンニャット国際空港



外資系民間医療施設



外資系民間医療機関の救急車



出所：外務省在外公館医務官情報、JOMFの情報を基にブルーチップ・コンサルティングが作成。

ベトナムでの代表的な感染症

日常生活では、ア메ーバ赤痢、A型・B型肝炎、食中毒、腸チフスなどがありますが、亜熱帯性気候のベトナムでは、蚊が媒介するデング熱、マラリアに特に注意が必要。

■ デング熱

蚊(ネッタイシマカ、ヒトスジシマカ)によって媒介されるデングウイルスの感染症。
感染してから1週間以内に38~40℃の発熱、頭痛、筋肉痛などの症状が4~5日続く。

ワクチン、予防薬:ない

■ マラリア

蚊(ハマダラカ)に吸血されることによって感染。ハノイ、ホーチミンなどの都市部より、同国最南端のCa Mau県、Bac Lieu県、北緯18度以南で標高1,500m以下の地域で感染。
発症期間(潜伏期)は12日前後で、発熱に伴い、倦怠感、頭痛、筋肉痛、関節痛などの症状。
重症化すると脳症、腎症、肺水腫などさまざまな合併症を併発。

ワクチン:ない 予防薬:あり

ネッタイシマカ



※防虫スプレー、蚊取り線香、蚊帳が有効



出所: 外務省在外公館医務官情報、JOMFの情報を基にブルーチップ・コンサルティングが作成。

Copyright 2012. All rights reserved by Blue Chip Consulting Co.,Ltd.



PART. 2

ベトナムの「投資魅力」

チャイナ「プラスワン」で世界の注目を集めるベトナム

世界経済減速の影響を受けながらも、海外からの直接投資が集まるベトナムは、生産・輸出、インフラ整備、消費などの進展により、今後さらなる経済発展が期待されています。

① 成長市場(生産拠点から消費市場へ)

質の高い豊富な労働力を背景に、世界各国からの直接投資は増加傾向にあり、「世界の生産基地」としての役割が一層強まっています。約8,600万人を有するベトナムの人口は近い将来、巨大な消費市場として成長することが期待されています。

② 工業製品に加え、食料品輸出国としてのベトナム

工業生産拠点としての集積が進むベトナムは、アジア有数の水産物、農業生産国でもあります。世界的な商品市況の高騰に対しても、国内生産能力の強化、アセアン(東南アジア諸国連合)域内を中心とした調達、AFTA(アセアン自由貿易地域)に基づく各国とのFTA(自由貿易協定)による輸入などでフレキシブルな調達が可能です。

③ 持続可能な世界展開の拠点

勤勉な国民性に基づく質の高い労働力を背景に、日本企業の優れた社員教育プログラムを加えることにより、ベトナムのみならず、世界で通用する人材を育成することが可能です。

チャイナ「プラスワン」の筆頭国・ベトナム



中国



大規模な景気対策【総額4兆元(約54兆円)の財政出動】

⇒【バブル崩壊懸念】

グローバル経済変調下で予想以上の経済失速

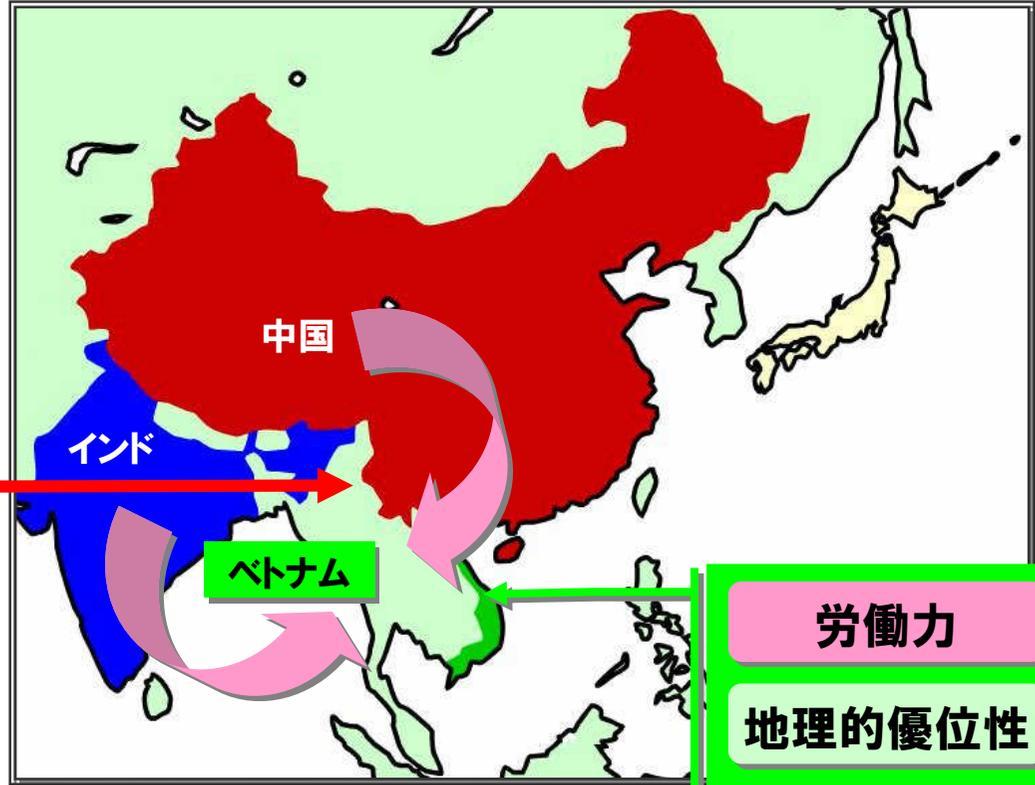
- 急成長下で発生した多くの問題点
- 沿海部と内陸部の経済格差
- 輸出主導型成長モデル→内需型成長モデルへ

中・印間の重要地域としてのインドシナ半島

08. 11ムンバイ同時多発テロで構造問題露出

- 歴史的な宗教対立(ヒンドゥーvsムスリム)
- 地政学的緊張(隣国はパキスタン、中国)
- 大きな貧富の格差

インド



労働力

地理的優位性

自由貿易

豊かな天然資源

政治・社会的安定

ヒンドゥー教徒: 総人口の70%以上
ムスリム(イスラム教徒): 同13.4%

物流網の整備が進むインドシナ半島

東西経済回廊、南北回廊、南部経済回廊



出所: アジア開発銀行、外務省の情報を基にブルーチップ・コンサルティングが作成。

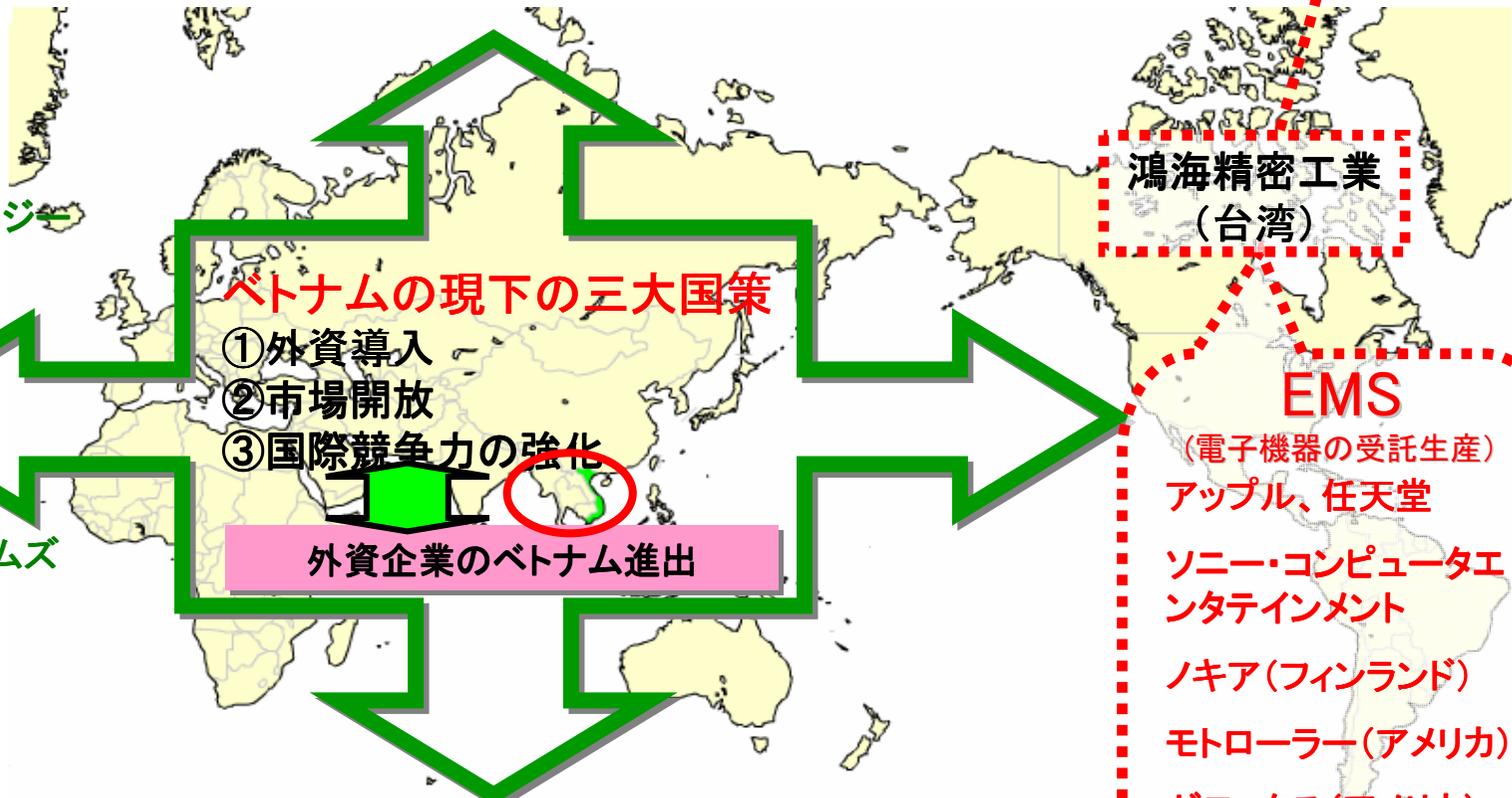
グローバル企業が集積するベトナム

キリンホールディングス、サッポロビール、味の素、日清食品、イオン、高島屋、ファミリーマート、資生堂、東京急行電鉄、ポスコ(韓国)、仁宝電脳(台湾)、韓国ロッテ(韓国)

出資比率約10%

三井石油開発、デンソー、本田技研工業、トヨタ自動車、三菱ふそうトラック・バス、キャノン、富士通、新日本石油、矢崎総業、ダイハツ工業、いすゞ自動車、スズキ、東芝、パナソニック、ブラザー工業

- 日鐵商事
- ヤマハ
- ルネサステクノロジ
- ソニー
- 日本ビクター
- TOTO
- 三井化学
- 日立情報システムズ
- サムスン(韓国)
- マブチモーター
- HOYA



ベトナムの現下の三大国策

- ① 外資導入
- ② 市場開放
- ③ 国際競争力の強化

外資企業のベトナム進出

鴻海精密工業
(台湾)

EMS
(電子機器の受託生産)
アップル、任天堂
ソニー・コンピュータエンタテインメント
ノキア(フィンランド)
モトローラー(アメリカ)
ゼロックス(アメリカ)
ヒューレット・パッカード(アメリカ)

新日鉄、住友金属工業、丸一鋼管、LGエレクトロニクス(韓国)、ユニリーバー(イギリス)

東京製綱、起亜自動車(韓国)、大宇(韓国)、現代自動車(韓国)、GE(アメリカ)

出所: アジア開発銀行、各社プレスリリースの情報を基にブルーチップ・コンサルティングが作成。
Copyright 2012. All rights reserved by Blue Chip Consulting Co.,Ltd.



PART. 3

ベトナムでの流儀

郷に入りては郷に従え

ベトナム流儀(ベトナムスタンダード)

現実:

法令順守という言葉が存在しないベトナムにおいて、事業基盤を構築しビジネス展開をしていくにはベトナム流儀(ベトナムスタンダード)が有効。

付
け
届
け

- ・お役所仕事(手続きをスムーズに)
- ・キーマンに辿りつく(便宜)
- ・警察官によるチケット販売



※写真はあくまでもイメージです。
特定の団体、人物を指し示すものではありません。

事例1： お役所仕事(手続きをスムーズに)

- 現地の監督官庁(役所)への申請種類提出時に、理由をつけられないまま、書類そのものが受領されず、何度も通う羽目になる。

担当者の気まぐれ(業務執行=権限)

付け届けがない場合、
許認可そのものが遅れ、
事業展開ができない。
業務そのものに支障がでる。

BCCは：
付け届けは忘れなかった。



※写真はあくまでもイメージです。
特定の団体、人物を指し示すものではありません。

事例2：キーマンに辿りつく(便宜)

- 現地企業との交渉を行う際、キーマンとなる人物(本当の権限を有する決定権者)に辿りつくのが一苦労。現地スタッフの情報収集力、人脈はあくまでも担当者の力量に準じる。

本当の権限を有するキーマン

付け届けがない場合、キーマンに辿りつくまで時間がかかる。誤った情報に翻弄される。

BCCは：
付け届けは忘れなかった。



※写真はあくまでもイメージです。
特定の団体、人物を指し示すものではありません。

事例3：警察官によるチケット販売

- テト（旧正月）の時期が近づくと、外資系企業に警察官が各種のイベント、お祭り、音楽会などのチケットを売りに行く。

社員数に応じて枚数が決まる。

- 買わない場合、警察に厄介になる出来事が起きた時の対応力に違いがでることが多い。
- 普段のイチャモン（嫌がらせ）にも影響する。

BCCは：
チケットは買わなかった。



※写真はあくまでもイメージです。
特定の団体、人物を指し示すものではありません。



PART. 4

ベトナムの基礎データ

ベトナムの基礎データ



出所: 外務省、IIMF

Copyright 2012. All rights reserved by Blue Chip Consulting Co.,Ltd.

■ ベトナム社会主義共和国 Socialist Republic of Viet Nam

面積: 32万9,241平方キロメートル

位置: インドシナ半島の東部に位置。

国土は南北に長く、北に中華人民共和国と、西にラオス、カンボジアと国境を接し、東は南シナ海に面し、フィリピンと対する。

気候: 南北に1200kmと長い国土を持つ為、北部・中部・南部で差がある。南部のホーチミンは一年中常夏で5～10月が雨季・11月～3月が乾季。北部のハノイを含むハイヴァン峠よりも北部に位置する地域は四季があり、最低気温は12～15度くらいになる。フエ・ダナンなどの中部は高温多湿で雨が多い(2～6月頃は雨は少ない、9～12月は多雨)

人口: 約8,693万人(2010年時点国勢調査)

人口増加率: 1.2%(過去10年平均)

首都: ハノイ(人口は約645万人)

民族: キン族(越人)約86%、他に53の少数民族

言語: 言語公用語はベトナム語。一部英語、仏語が通用。

宗教: 仏教(80%)、カトリック、カオダイ教他

主要産業: 農林水産業、鉱業、軽工業

経済成長率: 6.8%(2010年)

主要貿易品目: 輸出-縫製品、履物、水産物、原油等

輸入-機械機器(同部品)、鉄鋼、石油、布等

ベトナム及び近隣諸国の基礎データ

項目/国名	ベトナム	タイ	マレーシア	カンボジア
GDP成長率(%)	6.78	7.8	7.2	6.0 ※
1人当りGDP(ドル)	1,168	4,992	8,423	814 ※
貿易収支(ドル)	△12,610	14,083	34,223	△1,541 ※
経常収支(百万ドル)	△4,000	13,176	27,344	△491.00 ※
外貨準備高(百万ドル)	12,467	167,530	104,884	2,851 ※
対外債務残高(百万ドル)	44,500	100,561	70,506	3,170 ※
人口(万人)	8,785	6,912	2,791	1,414 ※
失業率(%)	5.0	1.04	3.1	n.a
輸出額(百万ドル)	72,191	195,314	198,513	3,907.00 ※
海外直接投資受入額 (百万ドル)	18,595	4,986	9,434	514.70 ※

※: 2009年数値

出所: IMF、外務省、各国政府発表のデータを基にブルーチップ・コンサルティングが作成。



PART. 5

ブルーチップ・コンサルティングの実績

ブルーチップ・コンサルティングの事業領域

■ 投資

- ・Micro Finance International Corp.(米国)
- ・AXIOM社(越南、豪州)
- ・Thien Viet Security Company.(越南)
- ・レストラン
- ・医療サービス
- ・システムインテグレーター
- ・学校法人(柬埔寨)

■ コンサルティング

- ・資産管理
- ・投資顧問
- ・証券
- ・不動産デベロッパー
- ・建設業団体
- ・リゾートホテル
- ・IRコンサルティング
- ・リスクコントロール
- ・外食チェーン
- ・レストラン

■ マーケティングリサーチ

- ・不動産デベロッパー
- ・リゾートホテル
- ・外食チェーン
- ・レストラン

■ 事業再生

- ・リゾートホテル
- ・レストラン
- ・IT機器
- ・ソフトウェア開発

株式会社ブルーチップ・コンサルティング 会社概要

会社名	株式会社ブルーチップ・コンサルティング
設立年	2002年10月
資本金	2,500万円
代表取締役	代表取締役 大木健司
取締役	Nguyen Truong Giang (Director: Thien Viet securities Company)
URL	http://www.bcc-jp.com
連絡先	bccinfo@bcc-jp.com
ベトナム事務所	535 Kim ma, Ba Dinh, Ha Noi
取引銀行	三井住友銀行 日比谷支店、東京中央支店
カストディアン	Standard Chartered Bank Hanoi Branch
登録番号／届出	適格機関投資家等特例業者(届出根拠法附則第48条) 管轄財務局 関東財務局 平成20年4月24日
主要投資先	Micro Finance International Corp.(米国:海外送金) AXIOM社(越南、豪州:鉱山、鉱山開発) Thien Viet Security Company(越南:投資銀行)